

【BS】インフリキシマブ療法(潰瘍性大腸炎)

ID
氏名
年齢
科名

【BS】インフリキシマブ療法  
(潰瘍性大腸炎)

疾患名 潰瘍性大腸炎

主治医 \_\_\_\_\_ HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

スケジュール

		初回	2週目	6週目	14週目	22週目
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
インフリキシマブ BS	5 mg/kg	↓	↓	↓	↓	↓

- 【注意】 \* 初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間間隔で投与  
 \* 初回投与及び2週、6週は入院で実施  
 \* 1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

《1 - 3回目》

- ① 生食 500mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)
- ② 《インフリキシマブ BS 投与前》 ソル・コーテフ 100mg + 生食 20mL 静注
- ③ インフリキシマブ BS + 生食 250mL
  - ☆ 輸液ポンプにて 10 mL/時間で点滴静注
- ④ 10 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ☆ 輸液ポンプにて 60 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 60 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ☆ 輸液ポンプにて 120 mL/時間で終了まで点滴静注

【BS】インフリキシマブ療法(潰瘍性大腸炎)

《4回目以降》

① 生食 500mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)

② 《インフリキシマブ BS 投与前》 ソル・コーテフ 100mg + 生食 20mL 静注

③ インフリキシマブ BS + 生食 250mL

☆ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

④ 100 mL/時間で 15 分間点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

☆ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で終了まで点滴静注

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認	入院	入院	入院			

	7 回目	8 回目	9 回目	10 回目	11 回目	12 回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						

	13 回目	14 回目	15 回目	16 回目	17 回目	18 回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						

	19 回目	20 回目	21 回目	22 回目	23 回目	24 回目
月日	/	/	/	/	/	/
開始時刻						
確認						